【著者紹介】

板垣勝彦 横浜国立大学大学院国際社会科学研究院教授

昭和56年,福島市生まれ。

福島県立福島高等学校、東京大学法学部卒業。東京大学法科大学院修了。

東京大学大学院法学政治学研究科助教, 国土交通省住宅局住宅総合整備課主查,

山梨学院大学法学部講師などを経て、令和4年より現職。

平成19年,司法試験合格。平成26年,博士(法学)(東京大学)学位取得。

専攻は行政法、地方自治法、都市・住宅法。

[主要著書]

『条例づくり教室―構造の理解を深め、使いこなそう!』(ぎょうせい・2023)

『都市行政の変貌と法』(第一法規・2023)

『自治体職員のための ようこそ地方自治法 [第3版]』(第一法規・2020)

『地方自治法の現代的課題』(第一法規・2019)

『住宅市場と行政法―耐震偽装、まちづくり、住宅セーフティネットと法』(第一法規・2017)

『保障行政の法理論』(弘文堂・2013)